

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018年	4月	25日	記入者	小倉つき子
調査者名	小倉	亀田	倉本	鈴木	橋詰

調査対象先	岩室区(皇大神社境内)						
所在地	宇陀市大宇陀岩室312			電話番号			
代表者 調査対応者	鈴木善信・岩室前区長						
対象文化財	彫刻	県指定:	1件	国宝:	件	重文:	件
	建造物	県指定:	件 棟	国宝:	件 棟	重文:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	皇大神社境内に建つ大日堂に、木造大日如来坐像が祀られている(かつて当地にあった崇福寺の旧仏)。20年以上前に建てられたお堂で、耐震対策はしていないが、お堂後ろの大木を万一に備え、1ヵ月前に切り倒した。
	今後の予定	お堂の後ろのイチヨウの大木の枝切りをする。
	要望	特になし
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

防火対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	堂内に電気配線がないので、漏電などの心配はない。消火栓、消火器、防火水槽は設置。
	今後の予定	特になし
	要望	特になし
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

岩室区(皇大神社境内)

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	特になし

皇大神社境内に建つお堂



お堂下の排気口(四方に設置されている)



お堂近くの消火栓(左)と防火水槽ニカ所



木造大日如来坐像(明治7年廃寺の崇福寺旧仏)



奈良県文化財指定書(平成28年指定)



【調査票記入者(小倉つき子)の感想】

神社境内に建つ小堂で、明治の廃仏毀釈で廃されたのであろう旧崇福寺の旧仏を地域の人たちが守っている。倒木に備えてお堂の周りの大木を切るなど、大切にしている思いが伝わる。